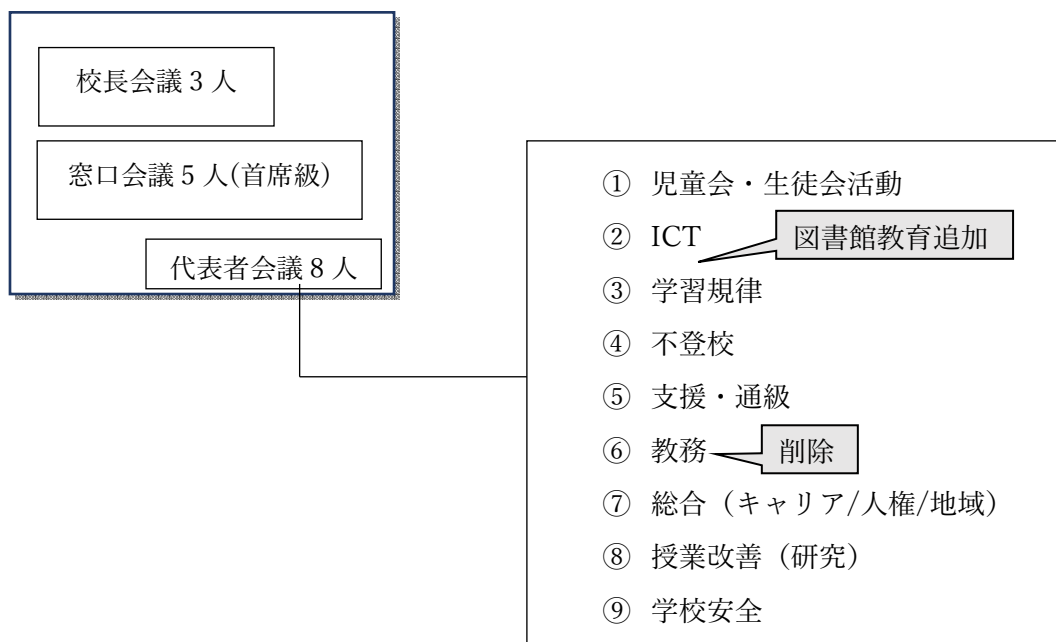


## 第八中学校区（第八中学校・北丘小学校・東丘小学校）の取組状況

### 1. 検討体制

各校の校長および教員達が月1回程度のペースで検討を実施。



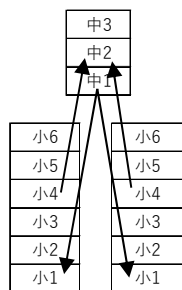
<令和5年度から令和6年度にむけた変更点>

「教務」削除。「図書館教育」追加。

### 2. 他校・他学年交流

他交流を何度か実践。来年度は形を変えて取り組み継続予定。

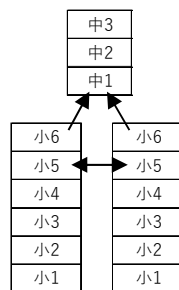
<令和5年度>



中2—小4交流

中1—小1交流

<令和6年度（検討中）>



中1—小6交流

小1—小交流

### 3. 他市視察

茨城県水戸市の併設型小中学校を視察。3校の代表者・希望者とともに出張。水戸市では「水戸教学」を軸に9年間のカリキュラムを立案していた。

### 4. めざすこども像を踏まえた「総合的な学習の時間」全体計画

令和5年6月に各校の教員でグループワークを実施。どんな力をのびたいか等を含めて議論を行い、めざすこども像（つけたい力）を「もちあじを大切に、他者とながらチャレンジする力」とした。それを踏まえ「総合的な学習の時間」全体計画を立案し検討を進めている。（資料2-2）

上記をめざし各校の現状の取り組みを意図・目的を交えながら情報共有中。

（資料2-3）

### 5. 第八中学校における試行授業について

近年、非認知スキルを伸ばすとして注目されている「探究学習」に取り組む予定。「自己有用感」「他者との協働」「挑戦心」といったエッセンスが盛り込まれているため、めざすこども像「もちあじを大切に、他者とながらチャレンジする力」に効果的だと想定している。

## ● 企業探究コース



カバーアート：全40種、40人のクリエイターが作品を提供。



企業と共に未来をつくる。

### コーポレートアクセス

（全24回）

実在する企業へのインターンを教室で体験し、働くことの意義や経済活動について学びます。企業という仕組みを活用して、自分たちの手で未来をつくることを学ぶプログラムです。フィールドワークやアンケート調査など企業の実務を体験し、企業から出される課題（ミッション）に取り組みます。企業理念を踏まえたりリアルな課題に取り組むことで、社会や企業に対する興味・関心が生まれ、生徒一人ひとりの主体性と創造性を育むと共に、職業観を醸成します。

実在する企業へのインターンを体験し、働くことの意義を探求する

### 6. 今後に向けて

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
各校の情報共有	めざす姿の共有	開始前年度準備	併設型開始

令和5年度で一定の情報交換ができたため、令和6年度に向けて第八中学校区としてどのような学校にしていくべきかを学校全体で共有・推進していく。